

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和02年度 対象年月： 令和 3年 3月  
 会計： 一般会計  
 局： 県土整備局  
 所属： 県土整備局砂防海岸課（直通 045-210-6505）  
 （令和4年度～： 県土整備局河港課）  
 公会計事業： 港湾費

## 1 主な事業内容

- ・港湾施設の建設・改良等を行う。
- ・港湾施設の維持補修等を行う。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	H30決算	R01決算	R02決算	H30-R01増減率	R01-R02増減率
経常費用	1,554,039	1,758,984	2,051,056	13.2%	16.6%
人件費	181,108	183,502	169,066	1.3%	△7.9%
物件費等 ※	1,302,613	1,520,888	1,841,720	16.8%	21.1%
物件費	262,396	296,990	249,803	13.2%	△15.9%
維持補修費	268,872	413,214	830,096	53.7%	100.9%
減価償却費	764,958	810,685	761,822	6.0%	△6.0%
移転費用 ※	1,066	5,272	339	394.6%	△93.6%
補助金等	-	470	211	皆増	△55.1%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	460,896	347,362	300,234	△24.6%	△13.6%
使用料・手数料	413,903	317,804	276,949	△23.2%	△12.9%
その他	46,993	29,558	23,284	△37.1%	△21.2%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△1,093,143	△1,411,622	△1,750,823	△29.1%	△24.0%
臨時損失	922,201	3,878	205,693	△99.6%	5,204.4%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△2,015,344	△1,415,500	△1,956,516	29.8%	△38.2%
財源	190,768	78,968	185,774	△58.6%	135.3%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	190,768	78,968	185,774	△58.6%	135.3%
本年度差額	△1,824,576	△1,336,532	△1,770,742	26.7%	△32.5%
一般財源充当調整額	1,651,847	1,931,776	1,858,196	16.9%	△3.8%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

## 3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R01決算	R02決算	増減率	科目	R01決算	R02決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	32,060,461	31,508,575	△1.7%	固定負債	10,246,567	9,766,221	△4.7%
有形固定資産	32,060,461	31,508,575	△1.7%	県債	10,143,449	9,676,026	△4.6%
事業用資産	62,608	53,931	△13.9%	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	103,117	90,194	△12.5%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	959,501	806,939	△15.9%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	946,915	794,953	△16.0%
その他	30,870	22,193	△28.1%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	31,738	31,738	0.0%	賞与等引当金	12,585	11,986	△4.8%
インフラ資産	31,992,855	31,445,137	△1.7%	預り金	-	-	-
土地	15,401,841	15,401,841	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,744,077	2,835,160	3.3%				
建物減価償却累計額	△659,154	△711,970	8.0%				
工作物	38,208,395	38,208,395	0.0%				
工作物減価償却累計額	△25,957,659	△26,635,363	2.6%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	2,255,354	2,347,073	4.1%				
物品	4,998	9,507	90.2%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	32,060,461	31,508,575	△1.7%	負債及び純資産合計	32,060,461	31,508,575	△1.7%
				負債合計	11,206,067	10,573,159	△5.6%
				純資産合計	20,854,394	20,935,416	0.4%

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R01-R02の比較）は、維持補修費が416.9百万円（0.9%）増加しています。要因としては、東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技会場となる湘南港において、港湾施設の補修等を実施したためです。

### ② 貸借対照表（資産の部）

R02決算の内訳は、土地が154.0億円で、資産の48.9%を占めています。そのほか、固定資産には、建設仮勘定が23.5億円となっています。

### ③ 貸借対照表（負債の部）

R02決算の内訳は、県債が104.7億円で99.0%、退職手当引当金が0.9億円で0.9%を占めています。

### ④ 貸借対照表（純資産合計）

R02決算では、資産合計315.1億円から負債合計105.7億円を差し引いた209.4億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は66.4%です。

### ⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R01-R02の比較）は、建設仮勘定が0.9億円（4.1%）増加しています。要因としては、港湾施設の整備を実施したためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。